

サポート切れ Java フレームワーク「Seasar2」の完全移行に成功！ スタイルズの移行ツールサービスが対象フレームワークを拡充して提供開始！

株式会社スタイルズ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：梶原 稔尚 以下、スタイルズ）は、WEB システムの不正アクセスを防止するためスタイルズで開発された **Struts 移行ツールサービス**を活用し、**サポート切れのためセキュリティリスクがある Java フレームワーク「Seasar2」**を米 Pivotal が開発を主導しているオープンソースのフレームワーク「**Spring Framework**」へ**完全移行することに成功しました。**

これを受け、スタイルズは、2018 年 4 月 3 日に「Struts から Spring へ移行ツールサービス」の**移行対象フレームワーク**として「**Seasar2**」を正式にラインアップに追加いたしました。また、同タイミングで移行事例をスタイルズの公式サイト内で公開しています。

サービスページ：<https://www.stylez.co.jp/java-renew/>

◆スタイルズ開発「Struts/Seasar2 から Spring へ移行ツールサービス」概要



スタイルズ開発の Struts/Seasar2 自動移行ツールは Java コードを解析し、Struts/Seasar2 仕様のタグを Spring/JSTL（Java Server Pages Standard Tag Library）のタグに自動変換を行います。仕様に踏み込まず、ソースコード※⁵ベースの自動変換を行うため、一般的なソースコード部分については要件定義をする必要がなくなります。さらに、自動変換を行った後は、スタイルズのエンジニアが自動移行の対象外のソースコードを解析、手作業による移行・画面疎通テストを実施します。

これにより、発注者の機械的な作業はなくなり、開発工数・納期の削減を可能とします。昨年度の実績では、要件定義を含めた新規システムを構築する場合の工数と、本サービスでソースコードの移行を行った場合を比較すると、発注者の開発にかかる工数を約 9 割削減することを実現しています。

スタイルズが独自開発した本移行ツールサービスに関する昨年度（2017 年 4 月 1 日～2018 年 3 月 31 日）問い合わせ数は、前年比 15.5 倍を記録するなど好調でした。

Struts/Seasar2 から Spring へ自動移行ツールで実施する内容

| 内容 | 概要 | 効果 |
|----------------|----------------------------------------------|-------------------------------|
| JSP の変換 | JSP の Struts タグを Spring /JSTL 標準タグに変換 | 90%以上のタグが自動移行可能 |
| Action の変換 | 設定ファイルを元に、マッピング用のスケルトンを生成 | 機械的な作業コストを削減 |
| Validation の変換 | Validation XML から JSR303 アノテーション付きの Form を生成 | 標準的な Validation 処理は、ほぼ自動移行が可能 |

◆Struts とは？

Struts とは Web の技術を利用して構築するシステムの機能群および骨組み（フレームワーク）の名称です。10 年以上前から多くの Web システム開発で利用されてきましたが、初代 Struts（Struts1）は 2013 年 4 月にサポート切れを迎え、脆弱性情報が発表されています。しかしながら、2017 年 9 月時点で約 273 万件のサイトが Struts1 を利用されたままになっています。（スタイルズ調べ）

その後、後継 Struts（Struts2）が利用されてきましたが、2017 年 9 月には、Struts2 を利用した米国の大手信用情報会社が、顧客 1 億 4300 万人分の氏名、住所、電話番号、生年月日、運転免許証番号、社会保障番号が漏洩した可能性があると発表しました。一部はクレジットカード番号も含んでいたため、大規模な詐欺を実行するための情報が漏えいしたとされています。その他、日本国内でも官公庁はじめ公表ベースで 13 件の団体・企業が、Struts2 の脆弱性をついた Web サイトへの不正アクセス被害を 2017 年 3 月時点で公表しています。（スタイルズ調べ）

◆Seasar2 とは？

Seasar2 は Struts を利用した Web サイト同様に、2000 年代後半から、会員 100 万人以上の Web サイトや、数十人月のプロジェクトを含む多くの業務システムでの採用実績があるフレームワークで、現在も多くのシステムで利用が続けられています。しかしながら、Seasar2 プロジェクトが提供するプロダクトの多くは 2016 年 9 月 26 日をもってサポート切れ（End of Life）となりました。これは、Struts 同様に脆弱性への対応があった場合にも、プログラムの更新はされずに、自身で対応をしないといけないということになります。

◆株式会社スタイルズについて

スタイルズは 2003 年の設立以来、企業が円滑な事業を行うのに必要な IT インフラの構築や、システム開発・保守、モバイルアプリやソフトウェアの開発などを手掛けてきたシステムインテグレータです。

Struts/Seasar2 から Spring へ移行サービスの他、Flex の業務システムを HTML5 でリニューアル、仮想環境下のアプリケーションをコンテナ化して開発効率向上 DevOps コンサルティングなど多様な SI サービスを提供しています。

URL : <https://www.stylez.co.jp/>



【本リリース/サービスに関するお問合せ】

株式会社スタイルズ 広報担当：棚田

Tel : 03-5244-4111 お問合せフォーム : <https://www.stylez.co.jp/contacts/>

◆用語解説

Java：システムを開発するプログラミング言語のひとつ。

フレームワーク：システム開発を効率化してくれる機能群、ソフトウェアの骨組みのこと。

Spring：Spring Framework（スプリング フレームワーク）。Java Web アプリケーションフレームワークのひとつ。

米 Pivotal が開発を主導しているオープンソースのフレームワーク。

ソースコード：人間が記述した、ソフトウェア（コンピュータプログラム）の元となる一連の文字の羅列のこと。